

(別紙3)

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	S.I.C.KIDS大府校		
○保護者評価実施期間	2025 年 1 月 5 日 ～ 2025 年 2 月 28 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57	(回答者数) 50
○従業者評価実施期間	2025 年 1 月 5 日 ～ 2025 年 1 月 31 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様や保護者様に安心感をもって施設をご利用していただき、楽しく通所していただいている。	指導訓練室の十分な確保や、清潔で心地よい環境を保つこと、活動に合わせて構造化した空間づくり等を心掛けている。	引き続き、ご利用者様に合わせた支援や教具の配置等の工夫をし、支援に楽しく集中できるような環境づくりを心掛けていく。
2	個人情報の取扱いに十分に留意し、日頃からご利用者様の状況を保護者様と伝え合い、ご利用者様の健康や発達の状況について共通理解を図っている。	短い時間の受け入れ時や支援終了時の保護者様との情報共有を大切にし、リフレーミングを行ったり、保護者様が話しやすい環境作りを心掛けている。	引き続き、日頃の様子を伺ったり、課題の取り組み状況や気が付いた点などをフィードバックすることで共通理解を図り、ご相談や申し入れがあった際には迅速かつ適切に対応していく。
3	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明を行い、ニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている。	定期的に面談を行い、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れ、職員間でしっかりと話し合い個別支援計画を作成し、ご説明している。	引き続き、丁寧な説明や個別支援計画の作成を行い、課題に対する取り組み状況などのフィードバックを行ったり、ご相談があった際には迅速に対応していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止等の各種マニュアルの周知や本施設の活動概要等の広報活動	各種マニュアルのファイルは閲覧できるよう待合室内にあり、情報発信は現在ホームページや公式Instagram、公式LINE等で発信しているが、置いてあることや発信されていることを契約時にしか伝えていない。	定期的に各種マニュアルの場所や情報発信を行っていることを保護者様にお伝えしたり、必要に応じて分かりやすい場所への掲示を行うなど、より良い周知方法について検討していく。
2	保護者同士やきょうだい同士の交流の機会が設けられているイベントの開催	保護者様同士の交流する機会が少なく、きょうだい同士が交流することの出来るイベントを開催していない。	引き続き、本部主催のファミフェスやオンライン保護者セミナーなどを公式LINEにて発信したり、今年度行った座談会や親子参加ができるようなイベントを企画し、開催することで交流ができる場を設ける。
3	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会	現在は事業所内での個別支援を大切にしているため、関係機関や他のこどもとの活動機会の確保が行われていない。	保護者様の意見を汲み取りながら検討し、必要に応じて機会の確保へのアプローチをしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 S.I.C.KIDS大府校

公表日 2025 年 5 月 1 日

利用児童数 2025 年 3 月 1 日

回収数 50

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	43	4		2	無回答：1 ・見学の時に一度中に入ったきりなので広さを忘れてしまった。 ・大きい子ばかりの3人は少し狭い？と思います。 ・内側から分らないように室内の様子が見える窓があるといです。 ・中の様子が不明なためカメラ＆タブレットで中が見れるといいですね。	ご利用者様に合わせた教具の配置をしたり、規定の広さを満たして運営しています。中の広さや活動中のご利用者様の様子を見ることができるとイベントを今後も開催してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	44	5		1		職員は市の基準に沿った人数を配置しております。今後も必要な支援ができるように指導員のスキルアップに努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35	7		8		ご利用者様が支援に集中できるような環境づくりを心掛けております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	40	2		1	無回答：7 ・待合室やトイレはいつもきれいだと感じます。	毎日掃除、消毒、整理整頓、施設全体の安全チェック等を行っております。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	41	1		1	無回答：7 ・不得意とするところでも興味を持ってできるようにしていただいている。 ・子どもはコミュニケーションスキルが弱く空気が読まず一方的にお喋りをするところがあるのですが、そのせいか分かりませんが、コーチがイラッとしているのを何度か感じ取り、少し不安に思いました。	S.I.C.KIDSでは定期的に研修を受けております。ご利用者様が苦手意識や不得意と感じている運動にも様々な教具を使いながら支援しています。 職員の対応について不安に感じさせてしまい大変申し訳ございません。ご利用者様へのより良い支援について検討してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37			6	無回答：7	支援内容に沿ってご利用者様の様子を見ながら支援を行っております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	49			1		定期的に面談を行い、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れた個別支援計画を作成し、ご説明させていただいております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36			7	無回答：7	一人ひとりのご利用者様に合わせた計画を具体的に設定し、示しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	40	2		1	無回答：7 ・目的に沿って行ってくれていると思います。	引き続きご利用者様の様子を見ながら支援計画をに沿って支援を行ってまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	49			1		担当の職員を変更したり、ご利用者様の様子を見てプログラムを組み立てております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	4	22	13		保護者様の意見を汲み取りながら検討してまいります。
保護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	49	1				契約時に保護者様にしっかりと伝わるように説明しております。また質問や不明な点等があればその都度説明をしております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	49	1				保護者様にしっかりと伝わるように具体的に説明させていただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32	5	2	4	無回答：7	昨年度は親子でのペアレントトレーニングを行いました。今後もペアレントトレーニングを行っていきます。また、今後は保護者様が興味のある内容を学ぶことのできる機会を設けていきたいと思ます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	46	4				日頃の様子を伺ったり、課題の取り組み状況や気が付いた点などをフィードバックし、共通理解を図ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	46	2		2		定期的に面談を行ったり、課題に対しての取り組みや状況などのフィードバックを行い、ご相談があった際には迅速に対応しております。

者 へ の 説 明 等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	41	1		1		支援後に課題に対しての取り組みや状況などのフィードバックをしたり、保護者様が話しやすい環境づくりに取り組んでいます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	21	7	8	14	・同じような立場の方と知り合う機会は少ないので、あるといいなと思います。 ・参加はなかなかできずみません。	本部主催のファミフェスやオンライン保護者セミナーなどを公式LINEにて発信したり、待合室内に地域のイベントを掲載しております。今後も様々なイベントを開催していきますので、ご都合があった際には是非ご参加ください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	2		20		迅速かつ適切に対応できるよう心がけております。今後もご相談や申し入れがあった際には迅速かつ適切に対応いたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	43	2		5		ご利用者様や保護者様に伝わりやすいように配慮しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	35	2		13		情報発信は現在公式Instagramや公式LINE等で発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	45			5		鍵付きの書庫への保管やシュレッターでの廃棄など個人情報の取り扱いには細心の注意を払っております。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	3		8	・防犯は分かりません。	策定したマニュアルは閲覧できるようにしております。また、定期的な会議や訓練の実施、入退室時の管理や職員室内の防犯スプレーの常備等の防犯への取り組みを行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	2	4	25		定期的に訓練を実施しております。活動報告は公式Instagramにてさせていただきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	41			2	無回答：7	安全を確保するために、ご利用者様に合わせた教具の配置をしたり、規定の広さを満たして運営しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	41			2	無回答：7 ・そのような状況になったことがないため。	事故や怪我等が発生した場合には、保護者様へ当時の状況やご利用者様の様子の情報共有を行い、速やかに必要に応じた対応をしています。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	41	1		1	無回答：7 ・本人は楽しく通所できていると思います。ありがとうございます。	安心安全を心掛け、安心して通所していただけるように、楽しい雰囲気大切にしながら支援しております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	47	3			・先生からの提案と自分のやりたいことを交互に聞いてやってもらえてたのしいようです。	職員一同、ご利用者様の通所を楽しみにご利用者様一人ひとりに合わせた準備をしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	48	2			・お友達と遊ぶことが難しいのでコーチたちに遊びながら運動をさせていただいているので本当にありがたいです。	日頃よりS.I.C.KIDS天府校の運営にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。今後も小さな出来事も全職員で共有し、ご利用者様と保護者様の声に耳を傾け、一人ひとり大切に支援してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		S.I.C.KIDS大府校	公表日				
			2025 年 5月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			1日の定員10人に対して既定の広さを満たして運営しています。	今後も限られた空間の中で教具の配置等を工夫し、スペースを確保していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4			基準に沿った職員を配置しています。	今後も基準に沿った配置を行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2		トイレ前に段差がありバリアフリーとなっていないため、必要に応じて介助しています。挨拶をする場に足形が置かれています。	今後も必要に応じて安全に配慮しながら対応していきます。ご利用者様にとってより良い環境作りに努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4			掃除、消毒、整理整頓を心掛け、施設全体の安全チェックを毎日行い、清潔感、安心感のある空間作りを努めています。	引き続き活動に合わせた心地よく過ごせる環境作りを行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			待合室や相談室など必要に応じて使用することができます。	今後も必要に応じて使用することの出来るよう環境を整えていきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			定例会議で目標設定や振り返りを行っています。	引き続き業務改善に努めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			保護者様の意見を把握し改善に努めています。	保護者様よりいただいたアンケートを基に業務改善に努めていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			会議や日々の報告時に感じたことや改善したいこと等の意見を交わし、業務改善に繋げています。	引き続き業務改善に努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3		現在は第三者への評価依頼をしていないため、会議を行う中で業務改善に繋げています。	今後検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			S.I.C.KIDSで定期的に研修を行っています。地域や外部の研修も進んで受講しています。	今後も積極的に受講し職員の資質向上を図っていきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			ご利用者様の様子を見て適切に支援プログラムを作成したり必要に応じて変更したりしています。	公表用のプログラムはホームページにて公表されております。ご利用者様の様子や面談等で適切に支援プログラムの構成をしていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			アセスメントを適切に行い、職員間で話し合いをし、支援計画を作成しています。	定期的に面談を行い、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れ、職員間で話し合い個別支援計画を作成していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			職員会議の中で意見交換を行った上で放課後等デイサービス計画を作成しています。	今後も職員会議の中で意見交換を行った上でその時のご利用者様の状態に合わせた放課後等デイサービス計画を作成しています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			職員会議で放課後等デイサービス計画の共有を行い、その計画に沿った支援を行っています。	引き続き支援計画に沿った支援をしていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			アセスメントシートや支援の記録の確認を行い、ご利用者様の状況把握を行っています。	引き続きご利用者様の情報の把握、共有を行っています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3		1	放課後等デイサービスのガイドラインを基に、必要な支援をより具体的に、且つ一人ひとりに合わせた内容で計画を作成しております。	引き続き児童発達支援ガイドラインを基に、ご利用者様と保護者様のニーズや課題を状況に応じて取り入れた個別支援計画を作成してまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	1	1	職員間で情報共有をして一人ひとりに合わせたプログラムの立案をしています。	支援をマンツーマンで行うため、共有漏れないように職員間で話し合いながら一人ひとりに合わせたプログラムの立案を引き続きしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3		1	担当の職員を変更したり、ご利用者様の様子を見てプログラムを組み立てています。	今後も情報共有をしっかりと行い、様々なアイデアを出し合い、ご利用者様が楽しく支援ができるよう工夫していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	2	1	1	個別支援を行う中で運動を通じてSST等を行いますようにプログラムを構成しています。	主に個別で活動をしているため、集団活動は計画しておりませんが、保護者様のご要望やその時々状況に応じて可能な範囲で対応していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		1	必ず朝礼を行い、支援内容や連絡事項などの情報共有を行っています。	引き続き職員間での連携を密に行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		1	必ず終礼を行い、支援内容や連絡事項、今後の予定などの確認や情報共有を行っています。	引き続き職員間での連携を密に行っていきます。

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3		1	支援後に必ず記録を作成し、今後の支援に繋げることができるようにしています。	今後も記録を作成し、今後の支援に繋げていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			定期的に面談や放課後等デイサービス計画の見直しを適切に行っています。	引き続き定期的に面談をおこない、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れた個別支援計画を作成してまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせず支援を行っているか。	4			ご利用者様の様子を見て適切に複数組み合わせず支援を行っております。	引き続き支援計画に沿った支援をしてまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			視覚支援や2択からの選択等の自己決定をする力を育てるための工夫を行っています。	引き続きご利用者様の成長を促す工夫をした支援を行います。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			会議に参加する前に職員間で話し合いを行い、児童発達支援管理責任者が参画しています。	今後も参加できる機会があった際には積極的に参加をしております。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			必要に応じて情報共有を行ったり、各機関と連携しています。	引き続き必要に応じて連携してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	1	1	必要に応じて情報共有を行い、連携しています。	引き続き必要に応じて連携してまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1		必要に応じて情報共有を行い、連携しています。	引き続き必要に応じて連携してまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	2	1	必要に応じて情報共有を行い、連携しています。	現在移行する児童がいないため、まだその機会はないですが、状況に応じて適切に対応してまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4			必要に応じて各相談事業所や専門機関に助言をいただいたり連携を図ったりしています。	引き続き行ってまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		現在は行っていません。	今後保護者様のニーズに合わせて検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3		1	必要に応じて参加をしています。	引き続き必要に応じて参加してまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			支援後に必ず保護者様と話をする機会を設けております。定期的に面談を行っています。	今後も短時間でもしっかりと情報共有を行うことができるように話しやすい雰囲気を出していきます。
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	1	本年度は座談会や保護者様参加型のイベントを開催いたしました。	今後も保護者様のニーズに合わせてイベントの開催や内容等を検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			一人ひとり丁寧に話しさせていただきます。	引き続き保護者様にしっかりと伝わるように説明していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			放課後等デイサービス計画表が完成した際には保護者様に内容を確認していただいた上でサインをいただいています。	引き続き保護者様にしっかりと伝わるように説明していきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			個別支援計画を提示し、詳しく説明をして同意をいただいています。	引き続き保護者様にしっかりと伝わるように説明していきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			定期的に面談を行い、必要に応じて話し合いの機会を設けています。	引き続き課題に対する取り組み状況などのフィードバックを行ったり、ご相談があった際には迅速に対応していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4			本年度は座談会や保護者様参加型のイベントを開催いたしました。	今後も保護者様のニーズに合わせてイベントの開催や内容等を検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			ご相談や申し入れがあった際には迅速かつ適切に対応することを心掛けております。	引き続き対応、体制の整備を行い、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4			情報発信は現在公式Instagramや公式LINE等で発信しております。	引き続き公式SNSを利用して行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			鍵付きの書庫への保管や公式Instagram掲載時の写真確認など個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。	引き続き個人情報の取扱いに十分留意していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			ご利用者様や保護者様に伝わりやすいように配慮しています。	引き続き意思の疎通や情報伝達のための配慮を行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2		今年度は地域のお祭りに参加させていただきました。	今後も地域に開かれた事業運営を図ります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			職員には会議や資料で、保護者様には待合室にファイルを設置することで周知しております。	今後も各種マニュアルは策定し職員間では会議や研修を行い周知を図っていきます。また、ご利用者様、保護者様にはより良い周知方法について検討してまいります。

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			定期的な職員会議でのBCP研修や訓練の実施を行っております。	引き続きBCPの周知や研修、訓練を様々な想定をしながら行ってまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			保護者様にアセスメントシートへの記入をお願いしております。	引き続きご利用者様の情報の把握をし、支援してまいります。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	1	1	必要な児童に対しては医師の指示書に基づいて対応できるよう職員間で情報共有を図っております。	引き続き、研修、マニュアルを職員間で周知し、必要な児童には対応できるようにしてまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			定期的な職員会議での研修や訓練の実施を行っています。	作成された安全計画を元に、今後も安全管理を十分行い支援を行います。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3		1	保護者様一人ひとり丁寧にお話しさせていただいております。	今後もご利用者様の安心安全を第一に考えながら、ご家族様との連携を図ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			ヒヤリハットはファイルにて管理をし、職員間で情報共有を行っております。	今後も大きな事故の無いように小さな出来事でも情報共有をし安全を心掛けていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			職員研修や職員会議を定期的に行い、虐待防止に努めています。	引き続き虐待防止に努めていきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4			やむを得ない場合の状況などを想定して、事前に保護者様に説明をし、了承を得たうえで支援計画に記載しています。	今後もやむを得ず身体拘束を行った場合には、保護者様への状況説明の実施やファイル管理、職員間での情報共有を行ってまいります。